

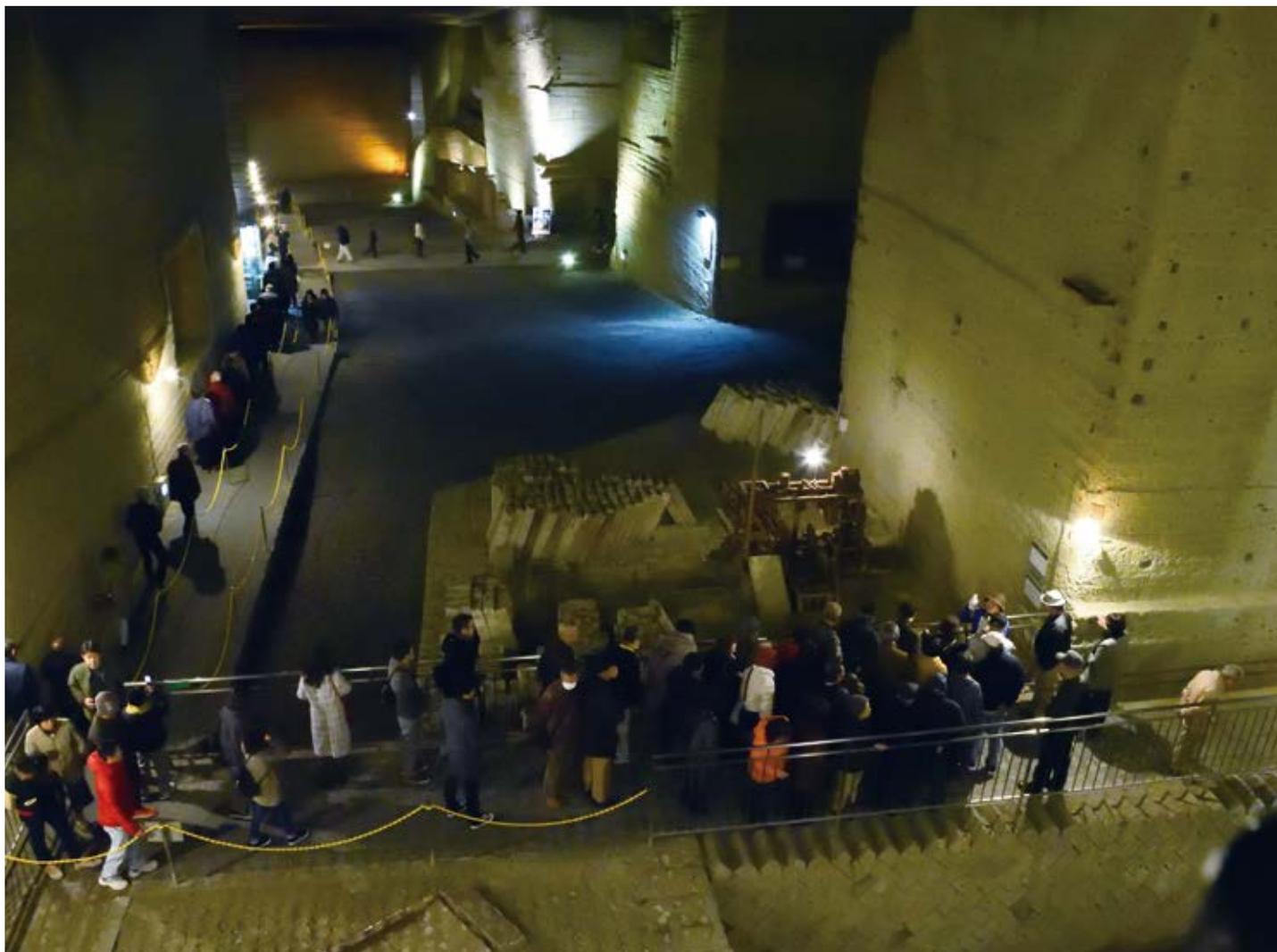
私達の財団

第 41号

平成31年 1月 1日

(一財) 栃木県民間社会福祉
施設職員退職手当共済財団

印刷 松井ピ・テ・オ・印刷



宇都宮駅から車で約30分の場所にある「大谷資料館」は、旧帝国ホテル建造に使われたことでも知られている大谷石の歴史を学ぶことができる資料館です。この施設の見所ともいべき場所が地下にある採掘場跡。2万㎡もの広大な空間が広がる中を歩いていくと、まるで地下神殿を探検する冒険家になったかのような気分になります。ただし、地下空間は夏でも肌寒いので、上着を持参した方がいいかもしれません。公式ホームページにその日の館内気温が掲載されているので、事前チェックをお勧めします。

《写真：羽生恵二氏（宇都宮市）提供》

掛金の納付は口座引き落としによる方法をお願いします。

月額共済掛金は、原則として金融機関の口座引き落としによる納付をお願いしています。口座引き落としをご利用されていない法人様にはご協力をお願いします。



私達の財団の 現状について

理事長 蒔地 達美

明けましておめでとうございませす。

栃木県民間社会福祉施設職員退職手当共済の加入者の皆様をはじめ、関係者の方々には、益々ご清栄のこととお慶びを申し上げます。

平成二十六年度から一般財団法人として新たにスタートした当財団も五年目を迎え、お蔭さまで大きな問題を抱えることもなく、安定した法人運営並びに事業執行が出来ているものと考えているところであります。

今後とも、末永く安定した退職手当共済事業を完遂出来ませすよう、皆様の御理解・御協力をお願いいたしませす。

皆様からお預かりしてあります掛金を原資とする年金資産の運用に關しませすは、平成二十九年度末に、年金資産運用額が百五十五億三千万円強となりました。同年度末の引当資産額は、百五十八億六千九百万円となり、退職金要支給額に対する積立割合（積立資産充足率）も百二十六・九%となっております。

資産運用を取り巻く環境は、米國をはじめ、欧州を含めた世界經濟の緩やかな回復傾向を背景に、日本國內の景氣も緩やかに成長を続けてい

る現状にありますが、米國トランプ大統領による「アメリカ第一主義」政策により、米中貿易摩擦問題をはじめ、イラン産原油の輸入禁止要請問題、対日貿易赤字解消対策としての日本製自動車等への高い関税措置発動の脅し等々、ポピュリズム台頭による世界經濟の保護貿易主義化傾向の強まりなど、今後の景氣動向については決して予断を許さない情勢となっております。

リーマンショック後十年が経過し、世界經濟の大きな動揺からの復興過程が今後このまま続くのか、世界中が警戒しているといつても過言ではないのではないのでしょうか。

こうした中、当共済財団としては、皆様からお預かりしました共済掛金を安全第一に運用し、退職共済制度が長期的に安定した制度として維持できるよう今後とも、細心の注意を払うとともに、なお一層知恵を絞つて参る所存であります。

共済契約者並びに加入職員の皆様方におかれませすは、当制度の健全性を維持するため、なお一層のご理解とご協力を重ねてお願い申し上げます。

次に、平成二十九年度の事業概要についてご報告いたしませす。

◆退職手当給付金の支給については、前年度より八十九名の減少で、一千五百八十名の退職者（被共済職員）の方々に総額九億九千六百七十七万円を支給しました。

◆一方、退職手当積立金（基金）は、六億五千万円を積み立てることができ、資産総額は、時価評価で総額百五十五億三千四十余万円となりました。

◆資産の運用状況につきましては、一部預貯金等があるものの、年金信託一〇〇%となっております。平成二十六年から預託先が二行となり、平成三十年三月末の信託割合は、三菱UFJ信託銀行八十四%、三井住友信託銀行十六%となっております。財産運用収入は四百十六万円余となっております。

◆年金信託の運用状況については、世界經濟の緩やかな回復傾向を背景に、国内景氣も戦後二番目に長い『いざなぎ景氣』を越える好調な状況となり、年内においては国内・外ともに株高が進行しましたが、年明けには米國株價の急落に端を發して世界同時株安となるなど不安定な状況に一変しました。

こうした中、年金信託収入と資産評価の増加額を合わせた時価による収益（修正総合収益率）は、三・二%（前年度一・〇%）、金額で四億七千三百四十万円余と昨年実績の三倍を超える実績となり、退職金支給制度の設定予定利回り二%を上回る結果となりました。

◆当財団小委員会（資産運用役員会）では、資産運用の管理体制の強化・充實を図り、安全かつ確実に総合収益を確保するために、信託銀行二行に対し適宜聞き取りを行い、当財団が定める「資産運用の基本方針」及び長期的資産構成割合（基本ポートフォリオ）に基づき修正総合収益がベンチマークに沿った状況で運用されていることを確認しました。引き続き受託者責任を十分果たすよう監理して参ります。

◆業務の広報を図るため、機関紙「私達の財団」第四十号を發行し、被共済職員や関係者に配付を行いました。

◆また、財団の重要広報手段である、ホームページ『ようこそ！私達の財団へ』を、是非ご利用・ご覧下さい。自分で退職金の計算ができる退職手当給付制度の試算例を紹介する等被共済職員の利用促進にも努めていませす。

◆（独）福祉医療機構の受託事業である「社会福祉施設職員等共済法」の平成二十九年度の事務処理実績は、一千七十七名でした。



平成29年度事業実績と決算の概要

共済契約施設及び被共済職員の状況

◆施設の種別別 契約施設数・被共済職員数◆

施設の種別		契約施設数	職員数
保護施設		2	30
児童福祉施設	保育所	184	3,176
	その他	27	507
老人福祉介護保険施設		242	6,564
その他の社会福祉施設		3	24
障害福祉施設		196	2,890
計		654	13,191

◆施設数及び被共済職員数の推移◆

(単位：所・人)					
年度区分	H25	H26	H27	H28	H29
施設数	585	597	619	635	654
被共済職員数	11,534	12,241	12,697	12,882	13,191

平成29年度末の共済契約（加入）施設数は、654ヶ所、被共済（加入）職員数は13,191人となり、施設数・被共済職員数ともに増加しています。

退職手当金の支給状況

(単位：人・円)

年度区分	H25	H26	H27	H28	H29
人員	1,488	1,589	1,626	1,669	1,580
金額	984,276,597	1,109,392,225	972,535,837	1,125,683,244	996,773,315

資産の運用収入状況

(単位：千円)

年度区分	H25	H26	H27	H28	H29
金額	2,009,613	4,175	2,745	3,093	4,163

※平成26年度一般財団法人に移行のため、非課税ファンド資産を解約し、課税ファンドに資産を移行しました。

退職手当積立金（基金）の状況

(単位：千円)

年度区分	H25	H26	H27	H28	H29
積立金	1,516,400	1,464,298	649,620	734,336	1,105,883
累計	11,579,610	13,043,908	13,693,528	14,427,864	15,533,747

平成29年度決算の概要

◆ 正味財産増減計算書 ◆

(単位：円)

科 目		退職共済事業	受託事業	小 計	法人会計	合 計
一 般 正 味 財 産	経 常 収 益	34	0	34	0	34
	基本財産運用益					
	特定資産運用益	3,849	151	4,000	147	4,147
	事業収益	12,440,271	1,061,134	13,501,405	9,095,868	22,597,273
	経常収益計	12,444,154	1,061,285	13,505,439	9,096,015	22,601,454
	経 常 費 用	12,444,154	1,061,285	13,505,439	0	13,505,439
	事業費					
	管理費	0	0	0	9,014,615	9,014,615
	経常費用計	12,444,154	1,061,285	13,505,439	9,014,615	22,520,054
	当期経常増減額	0	0	0	81,400	81,400
法人税、住民税及び事業税	0	0	0	81,400	81,400	
当期一般正味財産増減額	0	0	0	0	0	
一般正味財産期首残高	2,029,657	8,396	2,038,053	674,292	2,712,345	
一般正味財産期末残高	2,029,657	8,396	2,038,053	674,292	2,712,345	
指 定 正 味 財 産	基本財産運用益	34	0	34	0	34
	特定資産運用益	1,106	0	1,106	0	1,106
	一般正味財産への振替額	1,140	0	1,140	0	1,140
	当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0
	指定正味財産期首残高	3,399,000	0	3,399,000	0	3,399,000
	指定正味財産期末残高	3,399,000	0	3,399,000	0	3,399,000
	Ⅲ 正味財産期末残高	5,428,657	8,396	5,437,053	674,292	6,111,345

◆ 貸借対照表 ◆

平成30年3月31日現在

(単位：円)

借 方 (資 産)		貸 方 (負債・正味財産)	
科 目	金 額	科 目	金 額
流 動 資 産	1,742,758	流 動 負 債	259,937
現金預金	1,742,758	預り金等	259,937
固 定 資 産	15,882,830,761	固 定 負 債	15,878,202,237
基本財産	134,000	共済事業預り金	15,866,140,737
現金預金	134,000	職員退職給付引当金	12,061,500
特定資産	15,881,467,237	正 味 財 産	6,111,345
共済事業引当資産	15,869,405,737	指定正味財産	3,399,000
職員退職給付引当資産	12,061,500	寄附金	3,399,000
その他の固定資産	1,229,524	一般正味財産	2,712,345
ソフトウェア	699,377		
電話加入権	81,517		
什器備品等	448,630		
合 計	15,884,573,519	合 計	15,884,573,519

平成30年度事業計画及び予算の概要

平成30年度事業計画

民間社会福祉施設等に勤務する職員の処遇向上を図るため、退職手当共済事業の充実推進に努めます。

一 退職一時金の給付及び資産運用について

退職手当共済制度が長期的に安定した制度として維持できるよう、調査・研究や創意工夫を行い、円滑な事業推進を図っていきます。資産運用については、引き続き、ポートフォリオ（平成二十六年改定）の検証を進めながら、リスクの低い資産運用、三菱UFJ信託銀行と三井住友信託銀行二行の特徴を活かした資産運用を進め、安全かつ確実な総合収益を確保し、さらなる財政の健全化に努めて参ります。

二 事務の適正かつ円滑な実施と利便性の向上について

共済加入職員数が一三、二〇〇名を超え業務量が増加する中、事務処理の「迅速且つ正確」を基本姿勢に、適正で円滑な事務処理を推進し、共済契約者のさらなる利便性の向上に努めます。

【主な事業】

① 役員会等の開催

定例理事会、定時評議員会、定例監事会等を適時開催します。

② 退職共済事業及び受託事業

共済契約施設及び被共済職員に対する共済掛金の収入事務、退職手当金の支給事務及び独立行政法人福祉医療機構の受託事務（退職届等のみ）を効率的・迅速に実施します。

③ 退職手当共済制度の事務指導等

退職手当共済制度の適正な事務処理、資産運用状況説明、共済契約施設に対する事務指導を引き続き行います。

平成30年度収支予算書

(単位：円)

科 目		退職共済事業	受託事業	法人会計	合計	前年度予算額
一般正味財産	経常収益					
	基本財産運用益	1,000			1,000	1,000
	特定資産運用益	4,000			4,000	4,000
	事業収益	14,589,200	1,163,400	9,261,400	25,014,000	25,197,000
	経常収益計	14,594,200	1,163,400	9,261,400	25,019,000	25,202,000
	経常費用					
	事業費	14,594,200	1,163,400		15,757,600	15,092,600
	管理費			9,161,400	9,161,400	10,009,400
	経常費用計	14,594,200	1,163,400	9,161,400	24,919,000	25,102,000
	当期経常増減額	0	0	100,000	100,000	100,000
税引前当期一般正味財産増減額	0	0	100,000	100,000	100,000	
法人税、住民税及び事業税	0	0	100,000	100,000	100,000	
当期一般正味財産増減額	0	0	0	0	0	
一般正味財産期首残高	2,029,000	9,000	674,000	2,712,000	81,517	
一般正味財産期末残高	2,029,000	9,000	674,000	2,712,000	81,517	
指定正味財産	基本財産運用益	1,000			1,000	1,000
	特定資産運用益	4,000			4,000	4,000
	一般正味財産への振替額	5,000			5,000	5,000
	当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0
	指定正味財産期首残高	3,399,000	0	0	3,399,000	134,000
	指定正味財産期末残高	3,399,000	0	0	3,399,000	134,000
Ⅲ 正味財産期末残高	5,428,000	9,000	674,000	6,111,000	215,517	

役員名簿

理事会

(平成三十一年一月一日現在)

職名	氏名	備考
理事長	菊地 達美	栃木県障害施設・事業協会代表 (社福)あいのかわ福祉会 那須共育学園施設長
副理事長	松野 直之	栃木県障害施設・事業協会代表 (社福)せせらぎ会 かえで施設長
常務理事	菊地 孝宏	一般財団法人栃木県民間社会福祉施設職員 退職手当共済財団 事務局長
理事	岩崎 正日登	栃木県老人福祉施設協議会代表 (社福) 正恵会 宝寿苑施設長
同	関上 佳代子	栃木県児童養護施設等連絡協議会代表 (社福) あかつき寮施設長
同	古口 光夫	栃木県老人福祉施設協議会代表 (社福)光誠会 ケアハウスフローラ施設長
同	湯澤 洋子	栃木県保育協議会代表 (社福)田原福祉会 ゆりかご保育園施設長
監事	石月 宏忠	共済財団事務局長経験者
同	峯山 敏正	栃木県障害施設・事業協会代表 (社福)すぎなみき会 すぎなみき学園施設長

◇ 役員の任期 ◇

理事・監事の任期は二年で、平成三十一年の定時評議員会(六月開催予定)までとなっています。
また、評議員の任期は四年で、西暦二千二十二年(平成三十四年)の定時評議員会までとなっています。

評議員会

職名	氏名	備考
評議員	小林 敦雄	栃木県社会福祉協議会常務理事
同	山中 徹弥	栃木県障害施設・事業協会代表 (社福)下野会 国分寺学園施設長
同	櫻井 みつ江	栃木県老人福祉施設協議会代表 (社福)桜寿会 さくらの杜施設長
同	阿由葉 誠	栃木県老人福祉施設協議会代表 (社福)足利むつみ会 青空施設長
同	大川 眞	栃木県保育協議会代表 (社福)小俣幼児生活園 園長
同	篠原 真奈美	栃木県保育協議会代表 (社福)まこと福祉会 茂呂保育園園長
同	江田 仁	栃木県児童養護施設等連絡協議会代表 (社福)桔梗寮 桔梗寮書記

役員の一部改選がありました

平成二十六年四月に一般財団法人に移行した際に、当財団においても評議員制度を新規にスタートしましたが、その任期四年の期間満了となる昨年の定時評議員会を前に、昨年六月二十二日、評議員選定委員会が開催され、下段表に記載の方々七名が新たに当財団の評議員として選任されました。
財団役員等の業務執行等に対するチェック機関としてご活躍をいたたくこととなりました。

新規共済契約(加入)施設紹介

(平成30年1月～平成30年12月)

施設名	経営主体及び代表者名	加入職員数	所在地
小規模保育事業 ようさいリトル	社会福祉法人 幸倫会 福田 清美	2人	宇都宮市陽西町
小規模保育事業 ひばり第二保育園	社会福祉法人 明成会 近藤 亮	4	宇都宮市中今泉
特別養護老人ホーム いきいき萌丘東ノ郷	社会福祉法人 萌丘厚生会 佐々木 重信	7	真岡市東郷
小規模保育事業 御幸すだち保育園	社会福祉法人 いずみ会 直井 克仁	1	宇都宮市東町
小規模保育事業 クローバ保育園	社会福祉法人 青葉学園福祉会 佐藤 広志	6	宇都宮市西原
保育所 ゆいの杜保育園	社会福祉法人 青葉学園福祉会 佐藤 広志	1	宇都宮市ゆいの杜
特別養護老人ホーム すかいの郷	社会福祉法人 すかい 神内 昭一	35	日光市倉ヶ崎新田
児童発達支援事業 足利市こども発達支援センター	社会福祉法人 足利市社協 岩田 昭	2	足利市大橋町
保育所 清流保育園	社会福祉法人 つきかげ福祉会 佐藤 眞弓	11	日光市藤原
指定障害福祉サービス事業 大和久烏山寮	社会福祉法人 大和久福祉会 塩野 栄司	3	那須烏山市旭
指定障害福祉サービス事業 第2大和久烏山寮	社会福祉法人 大和久福祉会 塩野 栄司	3	那須烏山市旭
特別養護老人ホーム 青葉の杜	社会福祉法人 明德舎 鈴木 正徳	25	那須塩原市大原間西
包括的支援事業 地域包括支援センターからすやま	社会福祉法人 敬愛会 滝田 勇人	1	那須烏山市南
特別養護老人ホーム びーね	社会福祉法人 光誠会 古口 誠二	17	宇都宮市東築瀬
保育所 城東にこにこ保育園	社会福祉法人 くすの木会 小野瀬 雅子	10	小山市城東
保育所 大地の恵みのなーさりい	社会福祉法人 彩 大塚 恵美子	7	鹿沼市上石川
保育所 ゆいのわ保育園	社会福祉法人 平松愛児会 今井 清子	5	上三川町西汗
特別養護老人ホーム たかくらの里	社会福祉法人 ともいき会 守田 和彦	9	矢板市片岡
介護付高齢者ホーム ウエルケアひよし	社会福祉法人 日光福栄会 矢尾板 誠一	11	鹿沼市日吉町
通所介護 デイサービスたんぼぼみなみ	社会福祉法人 幸真会 松村 滋子	3	足利市福居町

共済財団ホームページ『ようこそ！私達の財団へ』のご利用案内

共済財団ホームページには契約者や各施設及び被共済職員の皆様方に、共済財団の運営状況や退職手当共済事務に必要な情報が掲載されています。是非ホームページ「ようこそ！私達の財団へ」をご利用ください。

届出様式や関係書類等のダウンロードは、次の方法により行ってください。

URL <http://www.tochi-kyousai.or.jp> からアクセスし、「共済財団トップページ」の《様式ダウンロード》を選び、目的の様式《様式1～様式27》を入手してください。(ただし、OCR用紙は配付済みの専用用紙を使用してください。)《Q&A》には施設の皆さまが日頃お悩みになるちょっとした疑問にお答えした例題もあります。一読ください。また、被共済職員の退職金の計算例も掲載してあります。ご活用ください。

新規共済契約加入施設紹介コーナー

社会福祉法人 光誠会

「特別養護老人ホーム びーね」

平成30年5月オープン



《【高齢者の方々が安心して、楽しく暮らせる住まいの実現

至誠・不屈・礼儀を貫くことのできる人材及び人財】を理念として》

・「自分の食べたい物を食べる」「自分が好きな洋服を着る」など

・・・(可能なかぎり自己決定を尊重する個別ケアの提供)

◆施設概要

・所在地 宇都宮市東築瀬 1-29-1 ・定員 100名

・電話番号 028(612)8088 ・FAX番号 028(612)8073

※当施設職員の方々が昨年5月から退職手当共済契約に新規加入されました。